

平成28年度 第3回 定例会 まとめ

部会	報告及び議題	質疑・意見など	今後の方向性
就労支援	【それぞれの事業所が抱える課題と成果について】 ＊相談支援専門員とのスムーズな連絡 ＊事業所内でのトラブルやルールを守れない利用者への対応 ＊事業所の利用者の通院する医療機関との連携体制について（病状の確認、緊急時の対応など） ＊医療機関で受診しても診察をしてもらえず、病状の悪化に対応してもらえない	＊医療機関として、主治医の診察を受けられないという状況を確認したい ⇒医療機関の都合で診察をせずに薬を処方している状況もあり、不安定な状態であっても対応できないことがある。また、事業所スタッフが受診同行することがあったが、同席を拒否される状況があった。 ＊地域活動支援センターでのミーティングでは、作業所を利用者から「利用者間での貸し借りやトラブルが多いが、スタッフに相談しても対応してもらえなかったり、もっと相談する時間が欲しい」等の意見があった。支援者、利用者双方の困りことがあるのは事実で、丁寧に対応できるよう取り組んでいく必要があると感じる。	＊ 合同部会の開催 ＊ 病院との連携 一人の利用者を支援する中で、それぞれの職種で連携の必要性を感じており、部会の交流や合同部会を通じて課題の共有や改善する点について検討していく。 新規事業所を含め、さまざまな支援に関わる機関で協議できるような体制を目指す。 又、医療機関との連携については、受診に同行する支援者の情報を事前に医療機関に提供することや、疾患についての理解をできている職員の同行させることについて検討する必要がある。
相談支援	サービス提供事業所から利用者の病状が不安定になったと連絡を受けた時の対応について	相談支援専門員として、勤務外の対応はとても大変な状況。それぞれの事業所で上手く対応していることなどを聞きたい。 思春期以降の方の支援、母子家庭への支援が必要なケースもある。土日や夜間、相談支援専門員に連絡がつかないことがあるが、どうしても繋がらない時には事業所として対応しなければならないこともあった。しかし、一人で対応することはリスクも伴うこともある。 地元の派出所や身近な人たちにも対応してもらっており、緊急時の連絡網を作成している。	
精神	他の部会との交流パターンを変えながら、意見交換・情報共有の場づくりの可能性は？		※青線の枠内については同様の議題のため同時に検討
	精神障がいに関する課題について共有できる場として新たな部会（地域生活支援部会など）の提案はできないか		
	地域に向けて障がい理解についての取り組み（交流会）等の企画を来年度実施したい		＊地域住民への障がい理解の取り組み 地域の民生委員や住民に対して、障がい理解のための取り組みを行政担当者とも連携しながら検討していく。
	救急以外で、土日・祝日・夜間の相談対応ができる窓口について	奄美病院として23時間対応できる現状ではないが、指定特定相談支援事業所あゆみは夜間も相談対応している。又、県では、精神科救急医療電話相談窓口を開設している。 ⇒鹿児島県ホームページ参照	＊時間外の相談窓口について 障がいのある人の時間外の相談窓口や、緊急時の対応についての窓口を奄美地区の中で検討していく必要がある。
子ども	関わる支援者の質の向上や課題の共有のため3回にわたり研修会を実施	多くの保育士等がペアレントプログラムを学んでおり、子どもたちの行動を変えていく支援に取り組んでいる。	＊支援者の質の向上について 新しい事業所も増えてきたので、今後、支援者の質の向上を図り、皆で学び合える部会を開催したい。
サービス管理責任者	意思決定ガイドライン(案)と成年後見制度の活用に関して、各事業所でも悩みや活用事例等、意見交換する。	障害分野での金銭管理についてどういうケースがあるのか事例を知りたい。包括支援センターでは市民後見人養成講座を昨年度から開催しており、今後の事業展開を考えている。	＊部会の充実 部会の回数を増やし、入所施設としての質の向上や地域移行についての課題を共有してく。
その他	バリアフリーウォッチングについて	以前、段差やスロープ、点字ブロックの上の自転車などについて検証をおこなった。又、空港やホテルなどではエレベーターの案内板についても提案。建築基準に沿って設計されていても実際は使いづらい箇所がある。改めて検証、改善を行う必要があるように感じる。	＊バリアフリー状況の確認 来年度以降、各分野からのプロジェクトチームを作り検討していく。
	パーキングパーミット制度の周知について	障がい支援施設や福祉サービス提供事業所の中でも周知徹底し、利用する障がいのある人に不利益がないようにしていくことが必要。	
	各市町村障害者計画への協働について	来年度以降、協議会としてアンケート等コミットできることを検討していきたい。	